

◆ 21 世紀最初の独立国・東ティモールを探訪。その後バリ島に連泊し、コモド島にてコモドドラゴン探索も！ ◆

知られざる東ティモールとコモド島への旅 8日間

出発日	旅行代金
9月10日(水)	598,000 円
一人部屋利用追加代金	69,000 円

◎利用航空会社：ガルーダ・インドネシア航空。
◎添乗員：成田空港より全行程同行します。
◎食事：朝食6回・昼食6回・夕食6回(機内食除く)
◎ホテル：スタンダード～ファーストクラスの厳選ホテル。詳しくはお問い合わせ下さい。
◎海外空港諸税：旅行代金に含まれます。
◎旅券の残存有効期間：帰国時6カ月以上
◎旅券査証欄余白：連続で2頁＋1頁以上要。
◎最少催行人員：8名(最大15名)
◆旅行代金以外に下記費用を別途申し受けます◆
◎成田空港使用料・保安サービス料：3,160 円
◎国際観光旅客税：1,000 円
◎燃油サーチャージ目安：42,000 円(2025年4月現在)
◎査証代：東ティモール／30米ドル(現地払い)
◎電子査証(e-VOA)代：50万インドネシアルピア相当日本円×2回(合計約10,000円／2025年4月現在) ※査証代は変更になる場合もございます。
◎査証取得代行手数料：7,150 円(税込)
◎写真：要2枚

◆コースのポイント◆

東南アジア最後の秘境・東ティモールへ。2002年に独立を果たしたこの若い国は、手つかずの自然と温かい人々、そしてポルトガル植民地時代の名残を感じさせる独特の文化が魅力です。どこか懐かし、素朴でありながら心に残る風景が広がる、世界でも数少ない「新しい国」です。その後、デンパサールに2連泊。滞在中にコモド島を訪れ、地球上で最大のトカゲ・コモドドラゴン探索ツアーにご案内します。



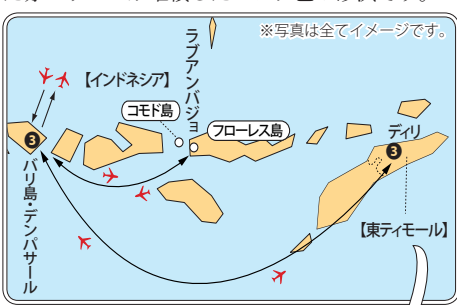
タマン・アユン寺院／バリ島

多層の塔が特徴的な17世紀建立の王族寺院。バリ州の文化的景観として、世界遺産に指定されます。



ピンクサンド・ビーチ／コモド島

コモド島の東側に位置し、世界的にも珍しい分解された赤いサンゴが堆積したピンク色の砂浜です。



都市名	スケジュール
1 東京 デンパサール	■午前(11:00)、成田空港より、直行便にて、バリ島のデンパサールへ。 ■夕刻、デンパサール着後、ホテルへ。 (デンパサール泊) 日 田 田
2 デンパサール ディリ	■午前、空路、東ティモール民主共和国の首都ディリへ。 ■昼、ディリ着後、ディリの観光。世界で三番目の大きなキリスト像・クリストレイ○、ディリ大聖堂○、サンタ・クルーズ墓地○、市場○、伝統織物タイスのマーケット○など。 (ディリ泊) 田 田 田
3 デリリ滞在 (グレノ) (アイレウ)	■終日、東ティモール内陸部の観光。ライラコの町を通り、コーヒー産業の町グレノへ。近郊のコーヒー工場○(※)を見学します。また、アイレウを訪れ、ポルトガル植民地時代の教会○や市場○を見学。また、ヨハネ・パウロ来訪記念像○にも立ち寄ります。観光後、ディリに戻ります。 (ディリ泊) 田 田 田
4 デリリ滞在 (マナトゥット) (ラレイア) (パウカウ)	■終日、東ティモール北海岸・東部の観光。マナトゥット村にて地元の美術工芸(泥細工)を見学。ラレイアのカトリック教会○に立ち寄った後、東ティモール第二の町パウカウへ。ポルトガル植民地時代の建物が多く残る町並み○を散策。観光後、ディリに戻ります。 (ディリ泊) 田 田 田
5 デリリ デンパサール	■午前、ご休憩下さい。 ■午後、空路、デンパサールに戻ります。 ■着後、自由行動。 (デンパサール泊) 田 田 田
6 デンパサール 滞在 (コモド島) (ピンクサンド・ビーチ)	■早朝、空路、フローレス島のラブハンバジョへ向かいます。 ■着後、ボートにて、コモド島に渡り、コモドドラゴン探索ツアーをお楽しみ下さい。その後、抜群の透明度を誇りピンク色の砂浜で知られる「ピンクサンド・ビーチ」○に立ち寄ります。 ■午後、ボートでラブハンバジョへ。その後、空路、デンパサールに戻ります。 (デンパサール泊) 田 田 田
7 (タマン・アユン寺院) (タナロット寺院) デンパサール	■午前、自由行動。 ■午後、バリ二大寺院の見学へ。世界遺産タマン・アユン寺院○とタナロット寺院○の夕日鑑賞。夕食後、空港へ。 ■深夜、空路、帰国の途へ。 (機中泊) 田 田 田
8 東京	■午前、成田空港着。通関後、解散。

※航空便のスケジュール変更、その他の理由により、観光内容、観光順序などの変更を余儀なくされる場合もあります。
※3日目、コーヒー工場は、現地事情により入場観光が出来ない場合もございます。その場合、代替観光にご案内します。
※小型～中型車での移動がほとんどとなります。四輪駆動車などの小型車に分乗となる場合もございます。お一人様が二席お使いいただくことは出来ません。予めお含み下さい。
※コモドドラゴン探索は自然保護と入島者の安全のため、現地では公園管理事務所の指示に従っていただきます。またコモドドラゴンは血の匂いに敏感なため、怪我をしている人は上陸出来ないなどの規則がございます。
※東ティモールのホテルは国際レベルには及ばず、簡素なものとなります。浴室はシャワーのみが基本となり、一斉にシャワーを使用すると一時的にお湯の出が悪くなります。

21 世紀最初の独立国・東ティモール民主共和国

略史：16世紀以降ポルトガル領。1949年にインドネシアがオランダから独立し同島西側がインドネシア領となっても、東側ではポルトガル支配が続く。1975年東ティモール独立革命戦線が独立を宣言したが、インドネシアが軍事侵襲。その後、国際社会の支援の下、2002年、東ティモール民主共和国成立。ようやく独立を回復しました。面積：約14900平方キロ。宗教：キリスト教(カトリック)。通貨：アメリカ・ドル。言語：国語はテトゥン語及びポルトガル語。実用語にインドネシア語及び英語。気候：年間温暖の熱帯モンスーン気候。6～9月が乾季。人口：約138万人。



世界で3番目に大きなキリスト像



パウカウ



東ティモールの伝統織物「タイス」

世界遺産・コモド国立公園

世界自然遺産に登録されるコモド国立公園は、合計29の火山島(コモド島、リンチャ島、バダール島など)があり、約2,500頭のコモドドラゴンや爬虫類、鳥類、哺乳動物などの陸生動物が生息しています。ジュラ紀の恐竜の生き残りとも言われる「コモドドラゴン」が確認できるのは「コモド国立公園」と周辺のフローレス島のみ。今日まで生き残ったのは、周囲の自然環境に起因します。付近の海は潮流が激しいため、生態系が外部から隔離され、古代からの姿を残せたのです。子供の頃は、木の上で生活しモリなどを餌とし、その後、成長したコモドドラゴンは野生の鹿、馬、水牛などを襲って食べると言われています。ワシントン条約「国際希少野生動植物種」に指定されており、国立公園のレンジャーの同行がない島への上陸は許可されていません。



コモドドラゴン



イヤホンガイド・サービスを使用します。

昼食時、夕食時にドリンク・ウォーターをサービスします。

より快適な、価値ある旅のご案内

●国内線の乗り継ぎについて

- ◇大阪、名古屋、福岡、札幌などからの国内線でご出発の場合、追加料金にて手配を承ります（一部コースを除く）。料金につきましてはお問い合わせ下さい。（別途、お席の確保が必要となります。）
- ◇国内線をご利用の場合、国内線の遅延や、乗り継ぎ不可能な時、座席を確保できない時、他の交通機関を利用した時、羽田経由の場合の成田空港までの交通費、宿泊が必要となった時の費用等、ご出発と帰国時の国内における諸費用はお客様のご負担となります。

●航空機及び移動について

- ◇利用航空会社は、日本発着便を原則として表示しており、乗り継ぎを必要とする時の航空便や、旅行地で空路移動する場合の航空便は、他の航空会社となることもあります。又、日程表の空路移動表示は出発地と最終目的地のみで示されています。
- ◇交通機関の遅延や、不通、スケジュール変更等により、目的地での滞在時間の短縮や、訪問地の変更、取り止め等が生じる場合の責任は負いかねますが、出来る限り当初の日程内容に従った旅行サービスをお客様がお受けいただけるよう努力致します。
- ◇航空便の座席（隣合わせ、窓側、通路側等）については、ご希望に添えない場合もございます。又、座席の混み具合等によりご同伴の方でも隣り合わせのお席にならない場合がございます。
- ◇僻地や列車等での移動でボーターがない場所では、お客様にて協力をいただきご自身のお荷物をお運びいただくこともございます。（日本発着便）

●利用航空機について（日本発着便）

- ◇インドネシア航空、マレーシア航空、タイ国際航空、スリランカ航空、ベトナム航空、全日空、日本航空、シンガポール航空、チャイナ・エアライン、エアー航空、スターラックス航空、フィリピン航空、香港ドラゴン航空、キャセイ・パシフィック航空、フジビーン航空、大韓航空、アジアナ航空、エア・インディア。

●日程中のマークの読み方

- ☉：朝食、☼：昼食、🍷：夕食、🍽：機内食、🍽：食事なし
- ：入場観光、○：下車観光、△：車窓観光

●時間帯のめやす

04:00	06:00	08:00	12:00	13:00	17:00	19:00	23:00
深夜	早朝	朝	午前	昼	午後	夕刻	夜
深夜	早朝	朝	午前	昼	午後	夕刻	夜

●ご宿泊について

- ◇お一人で参加され相部屋を希望し、お相手の方が見つからなかった場合は、**一人部屋利用追加代金の半額にて**、お一人部屋をご利用いただけます。但し、ご出発日の60日前までにお申込金のお手続きを完了されたお客様に限ります。尚、相部屋の方の、禁煙・喫煙、同年代などの希望には添えません。また、お申込後「相部屋→一人部屋」へ希望を変更することは原則不可となります。

- ◇シングル・ルーム（お一人部屋）をご利用の場合、ヨーロッパスタイルのホテルでは、お部屋が手狭だったり浴室の設備がシャワーのみの場合がございます。
- ◇国によっては、二人部屋のお一人での使用も承ります（別途、追加料金が必要）が、地方都市や混雑状態などによりお一人部屋になることもございます。また、ホテルによっては、ダブルベッドの場合もありますので、ご了承下さい。
- ◇三名車で一室をご利用の場合は、二人部屋に簡易ベッドを一つ入れた状態でご利用いただくため、お部屋が手狭となります。また、旅行代金の割引もございません。尚、旅行中の一部のホテルで簡易ベッドをご準備できないこともございます。その場合、お一人部屋（追加料金が必要です）をご利用いただくことになります。
- ◇お部屋のベッドは、二名一室を利用基準に、ベッドが二台のツインルームをご用意しますが、地方都市や、古いヨーロッパスタイルのホテルでは、二つのベッドマットが離れていないジャーマン・ツインタイプのお部屋もございます。
- ◇バスルーム（浴室）は、地方都市では、お湯の出が悪かったり、シャワーのみのお部屋となります。
- ◇ホテルの部屋割りりは、ホテル側で前もって割当ており、グループやご家族旅行の場合でも、隣室や同階でのお部屋をご用意できないこともございます。又、伝統や格式あるヨーロッパのホテルでは、それなりの雰囲気や味わっていただける反面、部屋により広さや調度品が異なったり、設備面で機能性を欠く場合もございます。

●ビジネス・クラス利用について

- ◇お座席の混雑具合により料金が変動いたしますので、早めのお問い合わせ・お申込みをおすすめいたします。
- ◇ビジネス・クラス席をご利用いただける区間は、原則として日本と最初の到着地の長距離フライトです。短距離フライトがエコノミー・クラスとなる場合もございます。また旅行サービス内容（バス、ホテル、食事等）は、航空座席クラスにかかわらずグループと同一となります。

昼食時、夕食時にドリンク・ウォーターをサービス

場所によってはガス入りとなる場合もございます。

便利なイヤホン・ガイドサービスを使用

添乗員、ガイドから離れていても説明が聞けるイヤホン・サービスを利用し、密状態を避けます。

●個人情報の取り扱いについて

- ◇弊社は旅行申込の際にご提出頂いたお申込書に記載された個人の情報に関しましては、お客様と弊社との連絡に利用させて頂く他、当該旅行の実施に関わる関係諸機関へ必要な範囲内で提供させて頂きます。また、弊社の旅行商品の開発、ご案内などで利用させて頂く場合もございます。

●海外渡航関連情報について

- ◇訪問国によっては、外務省より「海外危険情報」など、渡航に関する情報が出されています。それら情報に関しては以下でご確認下さい。
- 外務省海外安全ホームページ <http://www.pubanzen.mofa.go.jp/>
- 厚生労働省海外衛生関連情報 <http://www.forth.go.jp/>

- 確定した航空会社の便名、ホテル名等は、ご出発日の前日迄にお渡しする確定書面でお知らせ致します。尚、お問い合わせ頂ければ手配状況についていつでも説明申し上げます。

◇ご協力とお願い◇

団体旅行は、楽しい旅をしていただくためにお客様同士の心配りが大切です。バス移動の際の前方座席の連日の独占は避け、カメラ・ビデオの撮影マナー、喫煙マナー、食事マナーなどに気を配り、お互いに譲り合い、公序良俗を守り、気持ちよく旅ができるよう、皆様のご協力をお願い申し上げます。

ご旅行条件（要旨）ご旅行代金の内訳、お取消料などについて、旅行条件を十分にお読み下さい。

この旅行は株式会社旅のデザインルーム（以下当社）が企画・募集し実施する企画旅行であり、参加されるお客様は当社と企画旅行契約を締結することになります。当社は旅行日程に従ってお客様が運送・宿泊機関等の旅行に関するサービス（以下旅行サービス）の提供を受けることができるように、手配することを引き受けます。この書面は、旅行業法第12条の4に定める取引条件説明書及び同法第12条の5に定める契約書面の一部になります。旅行契約の内容・条件は別途お渡しする旅行条件書（全文）、ご出発前にお渡しする最終日程表（確定書面）によります。お申込の際は、旅行条件書（全文）をお受け取りの上、必ずご確認下さいませようお願いします。

●旅行代金に含まれるもの

- ◇旅行日程に明示した運輸機関の運賃、食事料金、観光料金（バス料金・ガイド料金・入場料）、宿泊料金二名一室を基準）及び税・サービス料、海外空港諸税、スーツケース一個の運搬料金、団体行動中のチップ、添乗員付コースはその同行諸費用。以上の費用は、お客様の都合により、一部利用されなくても原則として払い戻しはいたしません。

●旅行代金に含まれない物

- ◇上記の他は旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。超過手荷物料金、お一人部屋を利用される場合の追加料金、希望者のみ参加されるオプション・ツアーの料金、渡航手続関係諸費用（旅券印紙代、手続代行料金など）、日本国内の空港施設使用料・保安サービス料、国際観光旅客税、燃油サーチャージ、国内におけるご自宅からツアー集合及び解散空港間の交通費・宿泊費、クリーニング代・電報電話料金・ホテルのボーイやメイドへのチップ、日程明示外及び別途追加の飲食費、他一切の個人的性質の諸費用。

●お申し込みに際して

- ◇旅行中に特別な手配を必要とする方は、お申込みの時にその旨お申し出下さい。コースによっては、ご参加いただけないこともございます。
- ◇特定の目的又は、特定の旅客層を対象とした旅行については、ご参加いただけない場合もございます。
- ◇他のお客様に迷惑を及ぼすおそれがあると当社が判断する方のお申込みはお断りすることもございます。

●旅行代金のお支払い

- ◇旅行代金は、出発日の21日前までにお支払い頂きます。

●取消料

旅行解除期日	旅行代金	取消料（お一人）
ピーク時の旅行（41日前までは不要） ●40日前から31日前までの取消し		旅行代金の10% （限度額5万円）
その他の期間の旅行（31日前迄不要） ●30日前から21日前迄の取消し	30万円以上	50,000円
	15万円以上 30万円未満	30,000円
	15万円未満	20,000円
以下は全ての旅行に適用 ●20日前から3日前までの取消し		旅行代金の20%
●前々日から当日		旅行代金の50%
●無連絡不参加及び旅行開始後		旅行代金の100%

- 「ピーク時」とは12/20～1/7、4/27～5/6及び7/20～8/31をいいます。

- 取消料の対象なるお支払い対象旅行代金とは、旅行代金と追加代金（一人部屋利用追加代金・航空機の等級変更による差額など）の合計額です。

●同部屋予定の方の取消に伴う一人部屋追加代金について

- ◇配偶者・友人など同部屋予定のお相手の方がお取消された場合、結果的にお一人でお部屋を利用することになる方は、**一人部屋利用追加代金のお支払いが必要となります。**

●旅行条件・旅行代金の基準

- ◇この旅行条件は2025年4月16日を基準としております。また旅行代金は2024年4月16日現在有効な航空運賃・適用規則に基づいて算出しています。尚、旅行代金の変更について定めた当社約款第13条第1項から第4項の適用に関し、幅運賃制であるIIT運賃（個人包括旅行運賃）を適用した旅行は、幅の範囲内での航空運賃の増額又は減額があっても当該旅行の代金の変更は致しません。詳細については、当社の旅行業約款をご覧ください。又、当社はかかる場合でも旅行の再実施は致しません。

●旅程保証

- ◇旅行日程に重要な変更が行われた場合は、旅行業約款の規定により、その変更の内容により変更補償金をお支払い致します。

この条件に定めのない事項は当社旅行業約款によります。当社旅行業約款をご希望の方は、当社にご請求下さい。